

特集 『飛島村地方版総合戦略』を策定しました

平成28年3月、飛島村まち・ひと・しごと創生総合戦略会議により『飛島村地方版総合戦略』が策定され、飛島村長に提出されました。

●飛島村地方版総合戦略とは

「まち・ひと・しごと創生法」に基づき国が策定した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本的な考えをふまえ、飛島村の未来のまちづくりの方向性を示すものです。

●日本の人口の見通し

日本の人口は2010年をピークに減少しており、これから35年後には1億人を下回ると予想され、少子高齢化が進展すると言われています。

この人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度な集中を是正するために、「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、飛島村の未来のまちづくりの方向性を示すものとして、『飛島村地方版総合戦略』がとりまとめられました。

●まち・ひと・しごと創生総合戦略会議

飛島村議会議員、教育委員会、農業委員会、商工会、区長会、PTA、その他関係団体、学識経験者、職員等からなる委員により総合戦略会議を設置しました。

4回の戦略会議を通して、『飛島村地方版総合戦略』を策定しています。

●住民の皆さまの意見募集方法

住民の皆さまのご意見は、平成27年9月に調査票を全戸配布しました「アンケート調査」によりお聞きしています。平成28年2月3日から3月3日までの30日間かけてパブリックコメントを実施し、参考意見1件を頂戴しました。こうした協議経過を経て、戦略を策定しています。

●総合戦略会議の審議風景



●戦略会議会長から村長に計画が手渡されました

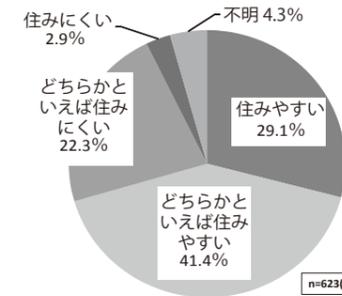


●会議で指摘された主な意見

- 人口が増えないことには村として存在しえないので、人口をいかにして増やしていくか。
- 農地を維持管理していく一方で、住宅も開発していく。村全体のバランスをもち、覚悟をもって進めないと。
- 若い外から来る人にとっては、飛島は入りにくいイメージがある。そのイメージを払しょくしないと。
- 飛島には全国に誇ることができる臨海部がある。企業と地域との交流を進めるべき。
- これは非常に重要な計画。計画を作って終わりではなく、その後が大切。進捗できているか、みんなで見守ろう。

『飛島村地方版総合戦略』

●飛島村は住みやすいと思うか? (世帯調査)



飛島村の現状・見通し

●住民アンケート調査結果

全世帯に対するアンケート調査から、『飛島村は住みやすいと思うか』と確認したところ、約7割の住民が「住みやすい・どちらかといえば住みやすい」と回答しています。

一方、若者世代に「子どもをもつにあたって不安に思うこと」を確認したところ、「子育てや教育にお金がかかる」との回答が36%確認されました。飛島村は住みやすいと評価されている一方で、次世代を担う子どもを産み育てるには、「金銭的不安」「育児の負担」「仕事との両立」などの多くの不安が認められます。

●人口の将来推計

飛島村の最近の人口動向は、横ばいの状況となっていますが、将来的には、人口減少していく見通しにあります。

将来の目標

●飛島村の目指す将来像

『小さくてもキラリと光る村 とびしま』
小さな村だからこそできることを認識し、地域に根差した取り組みを実施し、名古屋大都市圏において存在感を発揮していきます。

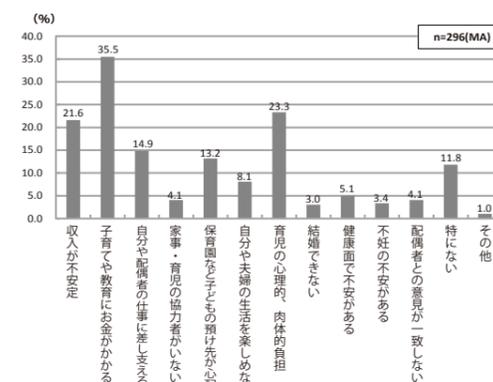
●将来目標人口

人口は減少していくと見通されていますが、重点施策を実施することで、2020年度(平成34年度)には、人口「5,000人」になるように目標設定します。

●計画期間

国の総合戦略と連動して計画を実施するため、国と同じ、2015年度(平成27年度)～2020年度(平成31年度)の5か年とします。
毎年、事業が進捗できているか、重要業績評価指標KPIをもとに、進捗管理を行います。

●子どもをもつにあたっての不安事項 (若者調査)



4つの村づくりの基本目標と主な施策

産業振興による活力ある村づくりを進める

地域の基幹産業である「農業振興」のための「地産地消」の推進

- 農業・水産業の継承
 - ・農業後継者育成事業
- 生産性を高める農業体制の整備
 - ・担い手への農地の利用集積の促進事業等
- 生産者の顔の見える産地づくり
 - ・特産品の開発支援事業
- 中小企業の経営基盤の強化
 - ・商工団体活動助成事業
- 企業の情報発信の実施

交流を促進する村づくりを進める

交流促進機会の創出による「交流人口」の拡大

- 国際交流の推進
 - ・海外派遣事業「中学生」、国際交流事業
- 観光交流の推進
 - ・新たな観光創出事業
- 住民と企業との交流推進
 - ・住民と企業との相互交流事業
- 地域の特性を活かしたイベント開催
 - ・文化振興事業

子育て・教育環境を向上させる村づくりを進める

子育て・教育環境の充実による若者の流入を促す環境づくり

- 保育サービスの充実
- 児童福祉の充実
- 子育てネットワークの形成
- ひとり親家庭への支援
- 男女共同参画意識の啓発
- 婚活等支援の実施
- 小中一貫教育の充実
- 地域と連携した学校教育の推進
- 小中学生の心身の健康づくり
- 青少年健全育成の推進

居住環境と生活の安全を守る村づくりを進める

土地利用の適正化と安心できる環境づくりによる「定住人口」の拡大

- 土地利用の適正化
 - ・宅地造成事業
- 農地保全の推進
 - ・農業振興管理事業、農業委員会管理事業
- 公共交通バスの継続
 - ・公共交通バス利用促進事業
- 消防活動の充実
- 地域防犯力の向上
 - ・防犯対策(防犯カメラ設置)事業
- くらしの安全の向上

●問合せ先 総務部企画課